

# おおたわら 社協だより

2017  
6月号

Ohtawara Shakyo Dayori

発行所 大田原市浅香3-3578-17  
大田原市福祉センター内  
社会福祉法人  
大田原市社会福祉協議会  
発行人 会長 津久井 富雄  
発行日 平成29年6月1日  
印刷所 (有)アート美術印刷

(第204号)



佐久山おもいやり隊会食会参加 佐久山小



地区社協食事サービスボランティア参加 大田原中



災害図上訓練 佐久山中



中高生が考える福祉のまちづくり IN 大田原



ほくらのまちのウォークラリー



認知症にやさしい地域を考えよう! IN 紫塚

未来につなごう地域福祉  
笑顔がいつぱい

## 目次

P1 ..... 未来につなごう地域福祉  
P2~P3 ..... 平成 29 年度市社協事業計画  
収支予算概要・寄付  
P4 ..... 福祉委員紹介

P5 ..... あすてらす生活支援員のお仕事・与一いきいきメイト養成講座  
P6 ..... 災害ボランティアセンター運営委員会・心配ごと相談他  
裏面から ボランティア情報紙「だいすき」  
P1~P2 ..... ボランティア紹介コーナー

# 寄付報告

平成29年3月16日から5月15日までに、社会福祉のために寄せいただいた寄付の報告です。皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。

## 大田原市社会福祉協議会寄付

- ♥ 大田原生活学校くらしの会 様 ……20,000円
- ♥ 匿名希望 様 ……100,000円
- ♥ 匿名希望 様 ……1,923円
- ♥ 関東西濃運輸株式会社大田原支店 様 ……70,000円

## 大田原市善意銀行寄付

- ♥ 大田原商工会議所女性部 様 ……折り紙細工
- ♥ 栗原 敏子 様(439回・440回) ……60,000円
- ♥ 室井 幸子 様 ……八ガキ229枚
- ♥ 鈴木 千ヤ 様 ……タオル77本

## 大田原市地域福祉基金寄付

- ♥ つぼみ会 様 ……146,853円
- ♥ 大田原ライオンズクラブ支部 様 ……30,000円



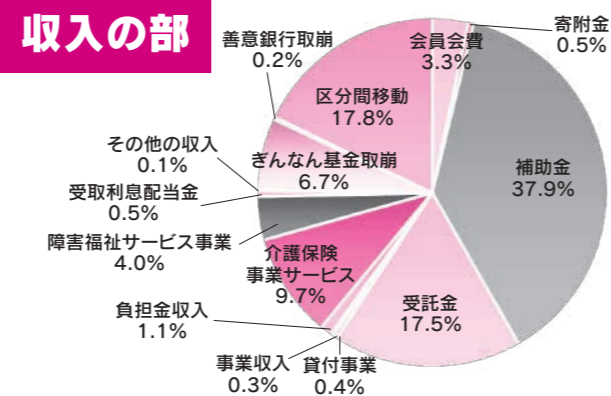
# 平成29年度大田原市社会福祉協議会 事業計画・収支予算

「おたがいを おもいやりたのしくわらって くらせるまち おおたわら」をめざして

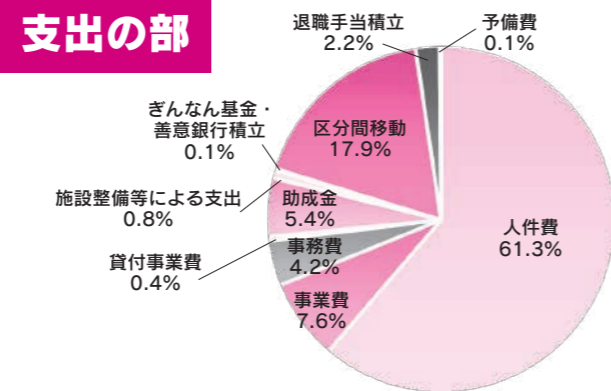


## 平成29年度 大田原市社会福祉協議会 収支予算

### 収入の部



### 支出の部



単位:千円

収入の部		金額
科目	金額	
事業活動収入		
会員会費	9,300	
寄附金	1,350	
補助金	105,981	
受託金	48,824	
貸付事業	1,100	
事業収入	772	
負担金収入	3,000	
介護保険事業サービス	27,035	
障害福祉サービス事業	11,216	
受取利息配当金	1,416	
その他の収入	213	
その他の活動による収入		
ぎんなん基金取崩	18,655	
善意銀行取崩	630	
区間移動	49,914	
収入合計		279,406

支出の部		金額
科目	金額	
事業活動支出		
人件費	171,170	
事業費	21,207	
事務費	11,791	
貸付事業費	1,101	
助成金	15,174	
施設整備等による支出	2,137	
その他の活動による支出		
ぎんなん基金、善意銀行積立	352	
区間移動	49,914	
退職手当積立	6,260	
予備費支出	300	
支出合計		279,406

3月22日開催の理事会、3月23日開催の評議員会において、平成29年度の事業計画及び予算が承認されました。

### 重点事業

- 生活困窮者自立支援事業
- 安心生活見守り事業
- 福祉教育(ふくし共育)推進事業
- 地域福祉活動計画の推進

### I 地域福祉の推進・発展のための人づくり、地域づくり事業

1. 安心生活見守り事業
  - ① 市内12地区で見守り活動を展開
2. 第2次地域福祉活動計画・地域福祉活動計画の推進/第3次計画策定準備
3. 小地域福祉活動
  - ① 福祉委員(小地域福祉ネットワーク)活動推進事業
  - ② 地区社会福祉協議会活動支援
  - ③ 友愛訪問活動の支援
4. ボランティア活動の振興
  - ① ボランティアセンター推進事業(相談、講座の開催等)
  - ② 災害にも強い地域づくり事業
5. 福祉教育(ふくし共育)推進事業
  - ① 小中学校での福祉教育の支援
  - ② ぼくらのまちのウォークラリーの支援
  - ③ 社協だよりの編集・発行、ホームページの運営
  - ④ 社会福祉士養成課程実習生の受入・指導
6. 大田原市介護支援ボランティアポイント制度事業
  - 「いきいき活動」による介護予防の推進



ちかその思いやり隊 会食会



ふくし共育研修会



赤い羽根共同募金

### II 福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

1. 総合相談事業の実施
  - ① 心配ごと相談
  - ② 福祉金庫貸付事業
  - ③ 生活福祉資金貸付事業
2. 生活困窮者自立支援事業
  - 自立相談支援事業、就労支援等
3. 日常生活自立支援事業(愛称 あすてらす)の実施

### III 在宅福祉サービス事業 ~民間事業者の参入しにくい地域への展開~

1. 介護保険サービス
  - ① 介護保険事業(ホームヘルプサービス)
  - ② 生活支援ホームヘルプサービス(えぶろんサービス)
2. 障害福祉サービス
  - ① 障害福祉サービス事業(居宅介護、重度訪問介護、同行援護、移動支援事業)
  - ② 障害者児相談支援事業(サービス利用計画の作成 ほか)
3. その他のサービス
  - ① 日常生活用具貸与事業(車いす、ギャッジベッド)
  - ② リフト付き自動車貸出事業
  - ③ 福祉サービス適正化事業

### IV 法人の基盤強化事業

1. 福祉のまちづくり市民参加運営事業
  - ① 理事会、評議員会の開催
  - ② 会員加入の促進
2. 基金・寄付事業
  - ① 善意銀行の運営
  - ② 地域福祉基金
  - ③ 赤い羽根共同募金運動の推進
3. その他
  - ① 大田原市福祉センターの管理運営

会費の使いみち  
 ○12地区社会福祉協議会活動費(普通会費500円のうち250円を活動費へ)  
 ○福祉委員活動支援  
 ○社協だよりのホームページ  
 ○中高生が考える福祉のまちづくり、災害ボランティア講座等の開催  
 ※大田原市社会福祉協議会では年間を通して会員を募集しています。

会員種類	金額(1口)
◆普通会員 (自治会を通して募集)	500円
◆特別会員 (事業所、店舗等)	1,000円
◆賛助会員 (福祉施設等)	5,000円

社会福祉協議会とは、社会福祉協議会の事業に賛同し、大田原市の地域福祉活動を財政面で支えてくださる方です。毎年皆様から寄せられた会員会費は、地域福祉活動の大切な財源となっています。本年度もぜひご協力をよろしくお願いいたします。

～会員会費のお願い～

# 平成29年度の福祉委員を紹介します

福祉委員は、各自治会長から推薦をいただき、市社会福祉協議会が委嘱をしています。自治会長、民生委員児童委員、地区社会福祉協議会、地域見守り組織と協力しながら地域の福祉活動をしています。

- 見守り活動 ・声かけ訪問、電話での安否確認、外からの見守り(新聞、電気などの確認)、災害時や悪天候時(台風・大雪など)の声かけ・安否確認  
・地域で気になる方、心配な方がいる時は、自治会長や民生委員児童委員、市社会福祉協議会などへの連絡
- 地区社会福祉協議会活動 ・食事サービスや、ふれあい広場等への参加 ○自治会活動 ・敬老会、環境美化活動への参加

自治会名	福祉委員名	自治会名	福祉委員名	自治会名	福祉委員名	自治会名	福祉委員名
大久保町	鈴木 富子	中田原	徳原 弘美	中薄	葉吹上 恵美子	片田	神長 隆子
寺町	小林 千代	中田原	伴 敏美	平	沢鶴 野裕司	亀	久立 花京子
上町	吉田 靖夫	河原	名倉 宏達	薄葉第3回地	人見 幸男	矢	倉高 梨初枝
荒町	渡辺 千代子	上深	田森 谷謙二	野崎ニュータリ	益子 和広	築	地小 泉靖子
仲町	田口 恭子	町	島渡 邊宣則	岩井	町佐 藤トモ子	奥	沢鈴木 啓子
下町	篠崎 洋子	荒	井栗 田実	桜	町石 井和一	上	町益 子靖子
大手	伊藤 眞佐江	岡	鈴木 隆雄	上	町森 睦朗	下町1区	鈴木 玲子
清水町	鈴木 和江	今	泉岡 本成満	仲	町藤 岡好明	下町2区	弓座 節子
元町	伴 加代子	戸野	内小 針貞夫	下	町鈴木 正二	大豆田	澤田 石律子
七軒町	藤田 弘子	富池	荒井 正明	荒	町菊 地有子	余	瀬小 池愛子
旭町	小倉 喜之	市野	沢峰 須賀明	新	町千 代田芳子	余	瀬阿 久津京子
新屋敷	蜂巣 貞美	練貴	小池 千代子	松	原滝 田法幸	篠	栗益 子喜美子
新道	増淵 幸子	羽	田松 本光正	大	沢石 崎幸一	篠	原磯 朝孝子
川下刈切平林	中澤 あつ子	乙連	沢松 康雄	平	山宮 本正行	松本	沢野 直子
小泉	室井 敬子	小	滝渡 辺修一	佐久山	南部武 藤仁志	松本	沢野 直子
富士見ハイ	秋山 星子	練貴ニュータリ	北澤 勝	藤	沢高 橋利昌	寒井	南部田 代幸子
富士見	村田 美代子	小滝	苑日 永節子	琵琶	池宇 田雅典	寒井	本郷 荒井悦子
富士山下	西田 恵子	明宿	五十嵐 孝夫	大	神花 塚光明	寒井	北部白 井和子
若草	益子 悦子	荒屋敷	瀬尾 敏春	大	神南 部郷 間礼子	寒井	西部瀬 良浩幸
若葉	大金 好美	北金	丸新 江俊弘	福	原小 河原貞一	中	野内上 弓座文子
大和	久中 山秀樹	南金	丸國 井芳雄	福	原南 部齋 藤勝男	中	野内下 鈴木典子
富士見ニュータリ	星野 政子	南金丸	南部藤 田久子	狭	原誠 合和明	河	原上 小河原明
新富ニュータリ	桑野 正三	上奥	沢津 久井文子	小	船渡 花塚明男	河	原下 井上孝子
富士見中央	堀江 香澄	奥	沢加 藤敏行	湯津上(上)	儀 久雄	両	郷平 井久子
川下刈切	櫻岡 明子	鹿	畑村 田啓子	湯津上(下)	儀 則之	寺	宿鈴 木愛子
若草ニュータリ	藤田 友則	倉	骨深 澤修	佐良土(二輪~銀内)	飯 塚悦子	木	佐美 関谷ミチ
浅野	印南 忠雄	赤瀬	北大和 久五月女忠男	佐良土(仲宿~田宿)	小 林久子	大	久保 渡邊信子
神明	町藤 田カ子	親園	北区佐 藤三枝子	佐良土	西奥 村美千子	久	野又 雲井和子
西原	町阿 美好子	親園	南区小 沼儀市	蛭	畑秋 本美重子	大	輪上 弓座初枝
原町	磯 眞一	実	取佐 藤進	蛭	田墨 谷恵美子	大	輪下 古林一美
赤堀	西加 藤ハツイ	滝	沢高 橋美保子	品	川野 村正平	川	田大 森信子
赤堀	東増 田道子	滝	岡大 島礼子	新	宿坂 主啓子	須	佐木上 檀 淵香美
加治	屋池 田敏夫	花	園福 原春雄	片	府田 鈴木義一	須	佐木中 益子美雪
実取	団地森 島道子	宇田	川阿 久津孝幸	中	の原 深澤恵子	須	佐木下 長山芳子
雇用促進住宅	印南 明美	萩野	目野 中正三	黒	羽田 町大 宮司まゆみ	須	賀川上 吉成明美
雇用促進住宅	室井 元二	宇田川	ニュータリ 南部 仁志	前	田1区 大 森肩江	須	賀川中 須藤幸恵
栄町	加藤 増枝	五本	木薄 井洋子	前	田2区 殿 生恵美子	須	賀川下 屋代千恵子
深川	平山 治子	上石	上小 野崎収	前	田3区 小 藤悦子	雲	岩寺 鈴木イク子
成田	町馬 崎みな子	下石	上矢 板和幸	堀	之内 平野 ゆう	露	久保 岡肩子
沼の	袋木 村喜美江	野	崎長 嶋昌子	北	区石 川昇	川	上益 子留子
紫塚	塚井 上正夫	野崎	東町大 島裕一	南	区東 佐藤悦子	南	方1区 鈴木美取
経塚	塚内 ヨシ子	上薄	葉松 本裕之	南	区西 荒牧 雅子	南	方2区 鈴木美智子
紫塚ニュータリ	坂内 山智子	薄葉	団地村上 貴美枝	八	塩吉 成博美	任	期:平成29年4月1日~平成30年3月31日
中田	原片 岡光臣	薄葉	第2回地 田中 靖和	北	滝齋 藤和男		(敬称略)

## 平成29年度福祉委員・民生委員児童委員連絡会議

日時及び会場

市社協では、5月から7月にかけて、地区ごとに「福祉委員・民生委員児童委員連絡会議」を開催しています。

この連絡会議は、地域で主に高齢者の見守り活動や地域福祉活動を行っている福祉委員の理解促進を図ることと、身近な相談役の民生委員児童委員の皆さんとのつながりづくり、また、自分の地域について見つめ直し、今後の地域福祉活動を円滑に進めることを目的としています。

地 区	月 日	時 間	会 場
湯津上	5月17日(水)	13:30~15:30	市湯津上庁舎
親園・佐久山	6月 1日(木)	13:30~15:30	佐久山地区公民館
黒羽・須賀川	6月 5日(月)	13:30~15:30	黒羽・川西地区公民館
川西・両郷	6月19日(月)	13:30~15:30	黒羽・川西地区公民館
金 田	7月 5日(水)	13:30~15:30	金田北地区公民館
野 崎	7月13日(木)	13:30~15:30	野崎研修センター
大田原東部	7月20日(水)	13:30~15:30	東地区公民館
大田原西部・紫塚	7月31日(月)	13:30~15:30	西地区公民館



日常生活自立支援事業あすてらすに携わる生活支援員は、利用者が福祉サービスを利用するに際して適切な生活支援員が福祉サービスを利用できるように相談や情報提供、手続き、利用料の支払い、また、年金や福祉手当などの受け取りに必要な手続き、公共料金の支払い、生活費の払い戻しや預け入れなど、本人に同行したり、代行して支援します。



あすてらす  
生活支援員さんのお仕事とは



生活支援員研修会を4月19日(水)に開催し、13名の方が参加されました。今回は認知症サポーター養成講座を開き、認知症について改めて勉強しました。



### 平成29年度 与一いきいきメイト養成講座 受講者募集!

65歳以上の市民を対象とした介護支援ボランティアポイント制度「与一いきいきポイント制度」による、「与一いきいきメイト養成講座」受講者を募集します。

この制度は、介護予防のためのボランティア活動「いきいき活動」を通じて、高齢者の社会参加と介護予防の推進を図り、健康でいきいきした地域社会づくりを推進することを目的としています。また、「いきいき活動」をしてポイントをためると子育て支援券に交換できます。

与一いきいきメイトとは、養成講座を受け「いきいき活動」を行う方のことです。

#### ◇対象になる方(次のすべてにあてはまる方)

市内に住所があり、①65歳以上で介護認定を受けていない方、②介護保険料や市税等滞納がない方、③生活保護を受給していない方

◇定員 先着40名

◇申込先 市社協(巻末まで)

◇申込期間 6月6日(火)～6月23日(金)まで(午前8:30～午後5:15)

#### ●与一いきいきメイトになるには?

- ①「与一いきいきメイト」に登録する
  - ②「与一いきいきメイト手帳」「与一いきいきメイト登録証」が発行される
  - ③ほほえみセンターで「いきいき活動」をする
- ※1回の活動に対し1個スタンプを押しもらう  
(活動期間は平成30年1～12月)たまったスタンプをポイントに換え、子育て支援券に交換することができる(翌年)

#### ●与一いきいきメイトの活動の1～3月には?

- ①ほほえみセンターで「いきいき活動」をする。
  - ②与一いきいき体操(必ず実施)
  - ③レクリエーション等に参加する方のお手伝い
  - ④話し相手やお茶出し
  - ⑤行事のお手伝い等
- いきいき活動中に気をつけることは?
- ①笑顔で楽しく介護予防に努めましょう
  - ②相手を不安にさせない
  - ③相手の思いや行動を尊重し、

NO	日程	内容	時間	会場
1	7月25日(火)	開講式・介護予防 他	9:30～11:30	大田原東地区公民館
2	8月8日(火)	ボランティア活動 他	9:30～11:30	大田原東地区公民館
3	8月24日(木)	与一いきいき体操 他	9:30～11:30	国際医療福祉大学L棟5F
4	9月7日(木)	リスク管理・運動 他	9:30～11:30	大田原東地区公民館
5	9月21日(木)	認知症について	9:30～12:00	大田原東地区公民館
6	9月25日(月)～11月17日(金)	いきいき活動実習	9:30～12:00	ほほえみセンター
7	11月21日(火)	閉講式・修了証書交付 他	9:30～11:30	大田原東地区公民館

できることを見守りましょう  
④活動中に知り得た個人情報  
は、決して漏らさない  
⑤自分自身の健康づくりに努めましょう

## 心配ごと相談日・市社協の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				6/1	2	3
				●心配ごと 9時～正午	●心配ごと 9時～正午	
4	5	6	7	8	9	10
			●心配ごと 13時～16時		●心配ごと 9時～正午	
11	12	13	14	15	16	17
				●心配ごと 9時～正午	●心配ごと 9時～正午	ほくらのまの ウォークラリー 実行委員会
18	19	20	21	22	23	24
					●心配ごと 9時～正午	
25	26	27	28	29	30	7/1
					●心配ごと 9時～正午	
2	3	4	5	6	7	8
			●心配ごと 13時～16時	●心配ごと 9時～正午	●心配ごと 9時～正午	
9	10	11	12	13	14	15
					●心配ごと 9時～正午	
16	17	18	19	20	21	22
	海の日			●心配ごと 9時～正午	●心配ごと 9時～正午	
23	24	25	26	27	28	29
		与一いきいき メイト養成講座			●心配ごと 9時～正午	
30	31	8/1	2	3	4	5
			●心配ごと 13時～16時	●心配ごと 9時～正午	●心配ごと 9時～正午	
6	7	8	9	10	11	12
		与一いきいき メイト養成講座			山の日	

★心配ごと相談 ※民生委員児童委員が相談に応じます。秘密は守れます。

地区	会場	電話番号
●大田原	市福祉センター	23-1130
●湯津上	佐良士多目的交流センター	98-3715
●黒羽	市社協黒羽支所	54-1849

### ★ボランティア相談

「ボランティア活動したい」「ボランティア活動して欲しい」などの相談に市社協職員が応じます。月曜日～金曜日午前9時～午後5時（祝祭日、年末年始除く）場所：市社協本所  
※人権相談・行政相談については、市広報紙「大田原市ホームページ」  
(<http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/>) をご覧ください。

## ～災害発生に備えて 平時の取組み～

### 災害ボランティアセンター 運営連絡会

大規模災害発生時などに、「大田原市地域防災計画」に基づき災害ボランティアの拠点となる大田原市災害ボランティアセンターを開設し、被災者の救援、復旧・復興支援を行います。

大田原市では、民生委員児童委員協議会、那須野ヶ原青年会議所、市ボランティア連絡協議会、国際医療福祉大学、大田

原市、市社協の6者で災害時の災害ボランティアセンター運営に関する協定を結んでいます。様々な団体と協働で活動するには、平時から関係団体・機関の顔の見えるつながりが重要であると考え、毎年連絡会を開催しています。去る、3月30日に開催した連絡会では、各団体の日頃の活動、災害発生時にできること、災害に備えて平時にやっていること等について情報交換をしました。

また、被災情報や被災者のニーズを集める方法等の課題があげられました。被災者に寄り添う支援ができるよう、体制づくりを進めて参ります。災害復旧には、住民の皆さん、地元のボランティアさんの力が欠かせません。みんなで力を合わせていきましょう。



## “「知る」ことからはじめよう” 気にかけて、感じて!

### ボランティア（わたしたち）にできること

大田原市ボランティア連絡協議会黒羽支部では、5月19日(金)総会の後に『生きづらさを抱える人へのボランティアのかかわり』として研修会を開催しました。

暮らしの中での問題が多様化し“生きづらさ”を抱えながら生活している人がいます。その方々の問題を解決するためには、既存の制度やサービスが当てはまらないこともあります。一人一人困っていることが違えば、必要な支援も変わってきます。

困ったときに「助けて!」と言える社会を創るために必要なことはどんなことかをボランティア同士が考え、地域のつながりをもって暮らししていけるよう、意識を高め生活出来るよう、関心をもつことの大切さを学びました。



熱心に聞き入る会員さん

### 例えば…こんな活動、こんなことから

#### 子ども食堂での活動



#### フードバンクへ食糧提供



#### 「こんな活動ができる」

ボランティア  
募集中



**生活困窮者自立支援事業**は、2年前の平成27年4月から全国的に生活に困る人への支援として、関係機関が連携しながら支援を行っています。大田原市では、社会福祉協議会が市から委託を受けて自立相談支援を実施しています。

## ボランティア活動の心得

### その1 無理のない活動を

活動の時間にはゆとりをもち、生活に支障のない範囲で行いましょう。活動が重荷になり生活が崩れるなどあってはならないことです。

### その2 活動には責任を持つ

ボランティアは相手があつての活動です。自分勝手に活動の時間を変更したり、一方的に辞めたりせず、責任をもって続けましょう。

### その3 善意の押し付けにならない

「良いことができてよかった!」と感じるのは大切なことですが、相手はどう感じているでしょうか。ボランティアをする側、される側は平等です。お互い押し付けにならないようにしたいですね。

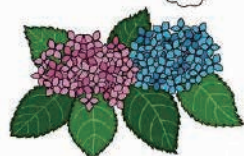
# 国際医療福祉大学学生ボランティア 「Motto (モット)」

平成26年11月1日設立 会員84名

ボランティア  
紹介コーナー



# だいすき



“もっと学生が社会へ!もっと学生の活動の場を!もっと学生が成長を!”を掲げて活動しています。「必要とあらば、いつでも。可能であれば、どこでも、ニーズがあれば、なんでも。」を合言葉に必要とされていることを探します。



植林活動中...

## ♡がんばっていること

活動先の事情や背景、活動の目的を共有し、相手に寄り添うことを忘れないようにしています。また、ボランティア同士、団体同士の横のつながりを大切に、力を合わせて、できる活動を増やしていこうと思います!

## ♡活動について

被災地域にできるだけ多くの学生ボランティアを集められるよう、呼びかけます。防災意識を向上させ、災害の記憶を風化させないよう努めます。

## ♡活動紹介

### ①いわき市での植林活動

東日本大震災の津波の影響で枯れてしまった海岸林の再生活動をしています。他大学や社会人の方とともに泊まり込みで活動することもあります。

### ②日光市でのサロン活動

一昨年発生した台風18号の被害を受けた芹沢地区で、地域の絆を強めることを目的にサロンを開催しています。地域の人と一緒にご飯を作って食べるサロンは毎回好評です!

## ♡今後の活動について

現在は主に災害支援活動をしています。学生の力を活かして、他にも地域から必要とされていることに取り組んでいこうと思います。

## ボランティア 募集情報

## ボランティア活動 はじめてみませんか?

市社協では、ボランティア活動をしたい方とボランティア活動に来てほしい方をつないで、誰もが安心して暮らせる地域づくりのため活動の輪を広げていきます。

ボランティア活動とは、自分でできることを自分の意志で、周囲と協力しながら無償で行う活動です。出会いや喜び、感動などかけがえのないものを手にすることができます。興味のある方は、まずはお気軽にご相談ください!



ボランティア募集情報は、市社協ホームページのブログに掲載しています。

大田原市社会福祉協議会は、みんなの**ふだんのくらしのしあわせ**を応援しています!

### 【本所】

浅香 3-3578-17  
大田原市福祉センター内  
☎ 23-1130・24-0294  
FAX 23-1138

あすてらす  
おおたわら  
☎ 23-7375



### 【湯津上支所】

佐良土 853  
佐良土多目的交流センター内  
☎ 98-3715  
FAX 98-8011



### 【黒羽支所】

黒羽田町 848  
☎ 54-1849  
FAX 54-2745

大田原市  
社会福祉協議会  
介護事業所

市社協ホームページ URL <http://www.ohtawara-shakyo.or.jp/>